

画廊番心得

文責：野崎由佳

画廊主さんに対して

- ・シフトの最初の人と最後の方は必ず画廊主さんに挨拶をすること
- ・画廊の使用上困ったことがあれば、すぐに尋ねること

お客さんに対して

- ・展覧会にお客様がいらっしゃったら、「こんにちは」とあいさつをすること。「いらっしゃいませ」はお客さんにプレッシャーを与える可能性があるので、おすすめしない
- ・芳名録に記入のお願いをすること。記入を嫌うお客さんもいるので注意
- ・お茶を出すこと。すぐ帰られる方には出さなくてもよい
- ・長い間作品を見て下さった人等には、折りを見てアンケートをお願いすること。代筆を頼まれることもあるので、対応しましょう。学外で展覧会をする場合、外のお客さんに意見をいただくことはとても大事なことです。
- ・お客さんが帰られる際に「ありがとうございました」と挨拶をすること

その他

- ・お客さんがいる場合は画廊番同士でおしゃべりをしないこと
- ・作品を最善の状態に保つこと。キャプションや作品の傾き等はすぐに直す
- ・お出ししているお菓子の量を確認し、少なくなっていたら補充すること。
- ・お菓子やお茶が切れたときは買いに行くこと。その場合、領収書を忘れずに
- ・時間があるときに合評帳に記入すること
- ・作品購入希望者がいらっしゃった場合は必ず連絡先を伺い、出展者に連絡すること